

2021年度(令和3年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	43.48	52.17	4.35	0.00
女子	50.00	27.27	4.55	18.18

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	69.57	30.43	0.00	0.00
女子	59.09	31.82	4.55	4.55

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	39.13	43.48	13.04	4.35
女子	19.05	47.62	23.81	9.52

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.30	18.52	37.96	41.61	38.57	9.32	150.87	22.00	52.00	女子	15.81	21.52	41.14	40.90	46.48	9.18	160.48	17.86	61.05

県平均値(R3)かつ全国平均値(R2)未滿

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツが好きで、体育の授業が楽しいと答える児童がほとんどだが、週3日以上外遊びをする児童は少ない。特に女子は週3日以上外遊びをしているが20%にも満たない。
→係活動や委員会活動を休憩時間を利用して行っているため外遊びをしていない。
→外遊びの内容やグループが固定化されており、外遊びの必要性を感じていない児童がいる。

体力面

・女子に比べ男子は県平均以下の種目が多い。
・「20mシャトルラン」において、男子は県平均より12回も下回っている。
・全体的に走の運動に課題が見られる。
→新型コロナウイルスの影響で運動を制限されたことにより、外遊びをする機会や回数が減少した。体力が落ちることさらに運動せず、運動能力が低下している。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・適切な準備運動とストレッチを児童と確認しながら継続して行う。
- ・授業の内容に応じて、めあて・目標を立て、振り返り活動を行うことで、自分なりの体力向上の状況を把握させる。
- ・学年の実態や課題に応じて、授業開始の3分程度、走の運動遊びを位置付け、運動量を確保する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・元気委員会の活動を中心とした全校レクの実施及び外遊び用の遊び道具の貸出を行う。
- ・異学年での運動遊びを児童が企画・運営し、実行する。
- ・「めざせ！遊具名人カード」を全校に配付し、サーキット運動の充実化を図る。

2022年度(R4年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツをすることは「好き」と答える児童 60%以上。
- ・体育の授業は「楽しい」と答える児童 70%以上。
- ・「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」県平均以上。